



数時間の命



井ノ上學

数時間の命

あなたはもう、数時間後には死んでしまいます。

「そんなばかな」

本当にあなたにとって、今大切なことは何ですか？

せまい世界で、生産性のない言動を一生続けて、人生を無駄に終わらせることですか？

ほんの少しの勇気が出なくて、何度も諦めては、自分の都合の良いように言い聞かして、逃げ続ける事ですか？

相手を批判し続け、自分自身が批判されることを恐れて、周りに合わせながら、自分を殺して生きていくことですか？

あなたが今一番してみたいことは何ですか？

「してみたいこと……？」

大金を手に入れたいですか？

地位や名誉がほしいですか？

あと、数時間の命なのに、そんなことは考えませんよね？

「はい……」

では、今何をしたいですか？

「大好きな人に会いに行きたいです」

では、なぜ、すぐに会いに行こうとしないのですか？

「いつでも会えると思っているから……」

こういう状況になって、そう思ったことが、今あなたにとって一番望んでいることなのです。

難しく考えずに、今すぐ会いに行きなさい。

「はい、勇気出ました。ありがとうございます」

「あの……、一つ聞いてもよろしいですか？　あなたは一体誰なのですか？」

「私も数時間後に死んでしまう人間の一人ですよ」

完